

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.312】(HP 収載)

分類：放送

局等：Eテレ

作曲家：モーリス・ラヴェル他

曲名：ボレロ他

演奏：ヤニック・ネゼ・セガン指揮ウィーンフィル他

関連サイト：NHK Eテレ

シェーンブルグ宮殿コンサート

2023年6月8日収録

2023年8月13日放映

ヤニック・ネゼ・セガン指揮ウィーンフィル

エリーナ・ガランチャ (メゾ・ソプラノ)

曲目：

ジョルジュ・ビゼー、オペラ「カルメン」より第1組曲

(編曲：エルネスト・ギロー、1885年)

No.5 闘牛士の歌 (第1幕前奏曲)

No.1 前奏曲 (第1幕前奏曲)

No.2 間奏曲 (第1幕前奏曲)

No.1aNo.2 アラゴネーズ (第4幕前奏曲)

ジョルジュ・ビゼー、ハバネラ「恋は野の鳥」、オペラ「カルメン」より

リリ・ブーランジェ、春の朝に オーケストラバージョン 1918年

エクトル・ベルリオーズ、序曲「海賊」、作品2

シャルル・グノー、「わが不滅の豎琴よ」、オペラ「サッフオー」よりアリア

モーリス・ラヴェル、ダフニスとクロエ。第2組曲

カミーユ・サン=サーンス、あなたの声に私の心は開く、

オペラ「サムソンとデリラ」よりアリア

モーリス・ラヴェル、ボレロ

ワルトビューネコンサート

2023年6月24日収録

2023年8月13日放映

アンドリス・ネルソンス指揮ベルリンフィル

クラウス・フロリアン・フォークト (テノール)

曲目

カール・マリア・フォン・ウェーバー 《魔弾の射手》序曲 op. 77

カール・マリア・フォン・ウェーバー

《魔弾の射手》よりレチタティーヴォとアリア 〈森を過ぎ野を越えて〉

クラウス・フロリアン・フォークト(テノール)

リヒャルト・ワーグナー 《ローエングリン》第3幕への前奏曲

リヒャルト・ワーグナー 《ローエングリン》より 〈はるかな国へ〉

クラウス・フロリアン・フォークト(テノール)

リヒャルト・ワーグナー 《ローエングリン》より 〈愛しい白鳥よ〉

クラウス・フロリアン・フォークト(テノール)

リヒャルト・シュトラウス

交響詩《ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら》 op. 28

リヒャルト・シュトラウス 〈セレナーデ〉 op. 17-2

リヒャルト・シュトラウス 〈懐かしい面影〉 op. 48-1

リヒャルト・シュトラウス 〈ツェツィーリエ〉 op. 27-2

クラウス・フロリアン・フォークト(テノール)

リヒャルト・シュトラウス 《ばらの騎士》組曲 op. 59

リヒャルト・ワーグナー 〈明日〉 op. 27-4

パウル・リンケ 《ベルリンの風》

シェーンブルグ宮殿は宮殿前広場の仮設ステージですが、ワルトビューネは野外音楽堂のようで、両者の音の違いもよく分かります。双方とも聴衆はリラックスして存分に楽しんでいました。

シェーンブルグ宮殿のコンサートでは、オーケストラの音はホールのようにはいきませんが、ガランチャのメゾ・ソプラノは、近接マイクで拾っているようで、当代名うてのガランチャのダイナミックな歌唱が楽しめます。

ワルトビューネも同様にフォークトのテノールは、伸び伸びとした良く通る歌唱です。ワルトビューネの最後のベルリンの風では、指揮のネルソンスもトランペットで加わり、観衆も一体となつての盛り上がりでした。

NHKの放送録画は、昨年までのデジタルアキュライザーに加えて PANASONIC のレコーダーと DAC に仮想アースが接続され、スピーカーアキュライザーが加わっています。いろいろ手を打ってきて、野外演奏での音質まで、昨年から変わってきていることが分りました。

以上